安全データシート

Copyright,2023, 3M Company.All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および／またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。（１）3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（２）本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	38-9738-6	**版**	2.00
発行日	2023/11/06	**前発行日**	2020/12/15

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称
3M(TM) AC Evaporator CLeaner

３M ストックナンバー
IS-2601-0056-2

7100242296

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途
自動車

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社　東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	ｵｰﾄ･ｱﾌﾀｰﾏｰｹｯﾄ 製品事業部技術部
電話番号	042-779-2185

2. 危険有害性の要約

GHS分類
引火性液体： 区分３
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分１
皮膚感作性： 区分１
水生環境有害性 短期（急性）： 区分３
水生環境有害性 長期（慢性）： 区分３

GHSラベル要素
注意喚起語
危険

シンボル
炎　腐食性　感嘆符

ピクトグラム

危険有害性情報

H226	引火性液体及び蒸気
H318	重篤な眼の損傷
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H412	長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き

安全対策

P210A	熱，高温のもの，火花，裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
P240B	容器を接地しアースをとること。
P242A	火花を発生させない工具を使用すること。
P243A	静電気放電に対する措置を講ずること。
P233	容器を密閉しておくこと。
P241	防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。
P261	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
P280B	保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。
P280A	保護眼鏡／保護面を着用すること。
P280E	保護手袋を着用すること。
P272	汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P273	環境への放出を避けること。

応急措置

P303 + P361 + P353A	皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を水またはシャワーで洗うこと。
P305 + P351 + P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P302 + P352	皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹸）で洗うこと。
P310	直ちに医師に連絡すること。
P333 + P313	皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
P362 + P364	汚染された衣類を脱ぐこと。再利用する場合は洗うこと。
P321	特別な処置が必要である（このラベルの説明を見よ）。
P370 + P378G	火災の場合：消火するために 粉末消火剤または炭酸ガスなどの可燃性液体および可燃性固体用消火薬剤を使用すること。

保管

P403 + P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

廃棄

P501 内容物／容器を国際，国，都道府県，市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
水	7732-18-5	60 - 90
イソプロピルアルコール	67-63-0	9.0
ポリマー	営業秘密	1 - 5
アルファーグルコピラノーズ，オリゴメリック，Ｃ１０～１６アルキル，グルコシッド	110615-47-9	1 - 3
スイートオレンジピールチンキ	8028-48-6	1 - 3
香料	なし	1 - 3
トリエタノールアミン	102-71-6	0.43
ポリマー	営業秘密	0.10

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合
新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合
直ちに多量の水で15分間以上洗浄する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合
直ちに多量の水で15分間以上洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医療機関を受診する。

飲み込んだ場合
口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

アレルギー性皮膚反応（発赤、腫脹、水疱形成及びかゆみ）。 眼への深刻な損傷（角膜の曇り、激しい痛み、裂傷、潰瘍、および視力の著しい障害または喪失）。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項
適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合：消火するために 粉末消火剤または炭酸ガスなどの可燃性液体および可燃性固体用消火薬剤を使用すること。

使ってはならない消火剤
情報なし。

特有の危険有害性
火災の熱で密封された容器内の圧力が増し、爆発するおそれがある。

有害な分解物または副生成物

物質	条件
一酸化炭素	燃焼中
二酸化炭素	燃焼中

消火作業者の保護
水は消火には効果的ではないが、火炎にさらされた容器を冷却して爆発を防ぐために使用する。　ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置
区域から退避させること。　熱／火花／裸火／高温の物体などの着火源から遠ざけること。禁煙。　火花を発生させない工具を使用すること。　新鮮な空気でその場所を換気する。　大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。　警告！モーターは着火源になる。漏洩個所に発生している引火性のガスや蒸気の着火源となり、燃焼・爆発を起こす可能性がある。　物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項
環境への放出を避けること。　大量の場合には、下水設備や水施設に流入すのを防止する為に、排水溝にカバーし、土手をつくる。

封じ込め及び浄化の方法及び機材
漏洩を止める。　アルコールやアセトンのような水溶性溶剤に適した泡消火薬剤で漏洩箇所を覆う。　ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。　吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。　出来る限り多くの漏洩物を防爆仕様の道具を使って回収する。　金属製の容器に収納する。　水で残さを清浄する。　容器を密封する。　回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
工業用又は業務用。消費者用用途への販売、使用禁止。　熱／火花／裸火／高温の物体などの着火源から遠ざけること。禁煙。　火花を発生させない工具を使用すること。　静電気放電に対する予防措置を講ずること。　粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。　眼、皮膚、衣類につけないこと。　この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。　取扱後はよく洗うこと。　汚染された作業衣は作業場から出さないこと。　環境への放出を避けること。　汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。　酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。　爆発の危険となる可能性がある水素の形成を避けるため、反応性の

金属（例えば、アルミニウム、亜鉛等）から遠ざける。　静電気帯電防止靴あるいは適切にアースした靴を着用する。　着火の危険を最小限にするために、この製品を使用する作業のために適切な電気的分類を決定し、引火性気体の蓄積を避けるために、特定の局所排気装置を選定してください。　輸送中に静電気蓄積の可能性がある場合、容器を接地し、アースを取ること。

保管
換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。　容器を密閉しておくこと。　酸から離して保管する。　強塩基から離して保管する。　酸化剤から離して保管する。　アミンから離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度
セクション３に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
トリエタノールアミン	102-71-6	ACGIH	TWA：5mg/m3	
イソプロピルアルコール	67-63-0	ACGIH	TWA：200ppm、STEL：400ppm	A4：ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質
イソプロピルアルコール	67-63-0	ISHL	TLV（８時間）：200 ppm	
イソプロピルアルコール	67-63-0	JSOH OELs	CEIL：980 mg/m3(400 ppm)	

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists
AIHA : American Industrial Hygiene Association
ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準
ISHL(濃度基準値) : 労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準
JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度
TWA：時間加重平均値
STEL: 短時間ばく露限界値
ppm: 百万分率
mg/m3:ミリグラム/立方メートル
CEIL: 天井値

ばく露防止策

設備対策
防爆換気装置を使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。
全面マスク
間接式換気ゴーグル

皮膚及び身体の保護具
ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。　注: 保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。

推奨される手袋の材質： 樹脂ラミネート。

スプレーや、ハネの多い作業など、ばく露の可能性が高い場合には、つなぎ服などの保護衣を使用する。 ばく露評価に基づき、適切な保護具を着用する。保護衣の材質として次のものを推奨する。 ポリマーラミネート製エプロン

呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：
半面形もしくは全面形のろ過材付き有機ガス用防毒マスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	液体
物理的状態:	エマルジョン
色	淡黄色
臭い	柑橘系
臭いの閾値	*適用しない*
ｐH	8.5
融点・凝固点	*適用しない*
沸点，初留点及び沸騰範囲	85 ºC
引火点	37 ºC
蒸発速度	*適用しない*
引火性（固体、ガス）	適用しない
燃焼点（下限）	*適用しない*
燃焼点（上限）	*適用しない*
蒸気圧	*適用しない*
蒸気密度/相対蒸気密度	*適用しない*
密度	*適用しない*
比重	0.98 ［*参照基準：*水=1］
溶解度	100 %
溶解度（水以外）	*データはない。*
n-オクタノール/水分配係数	*適用しない*
発火点	*適用しない*
分解温度	*適用しない*
粘度/動粘度	*適用しない*
揮発性有機化合物	*データはない。*
揮発分	*データはない。*
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物（JIS－GHSの要求項目ではない）	*データはない。*

ナノパーティクル
この製品はナノパーティクルを含有しない。

10. 安定性及び反応性

反応性
この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性
安定。

危険有害反応の可能性
有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件
摩擦や衝撃を避ける。
高せん断・高温時

混触危険物質
アミン類
可燃性物質
反応性金属
強酸
強塩基
強酸化性物質

危険有害な分解物

物質	条件
知見はない。	

セクション５の燃焼中の有害な分解物を参照

11. 有害性情報

セクション２で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。　また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合
気道刺激： 咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。

皮膚に付着した場合
軽度の皮膚刺激：局所的な発赤、腫脹、かゆみ、乾燥などの症状。　皮膚過敏症のヒトにおける非光感作性アレ

ルギー皮膚反応： 発赤、腫脹、水疱形成、かゆみなどの症状。

眼に入った場合
化学物質による眼の薬傷（化学性腐蝕）： 角膜のかすみ、化学熱傷、痛み、催涙、潰瘍、視力障害又は視力損失などの症状。

飲み込んだ場合
胃腸への刺激： 腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。

毒性データ
セクション３に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合になります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
製品全体	吸入ー蒸気 (4 時間)		利用できるデータが無い：ATEで計算。50 mg/l
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
イソプロピルアルコール	皮膚	ウサギ	LD50 12,870 mg/kg
イソプロピルアルコール	吸入ー蒸気 (4 時間)	ラット	LC50 72.6 mg/l
イソプロピルアルコール	経口摂取	ラット	LD50 4,710 mg/kg
アルファーグルコピラノーズ，オリゴメリック，Ｃ１０～１６アルキル，グルコシッド	皮膚	ウサギ	LD50 > 1,000 mg/kg
アルファーグルコピラノーズ，オリゴメリック，Ｃ１０～１６アルキル，グルコシッド	経口摂取	ラット	LD50 > 2,500 mg/kg
スイートオレンジピールチンキ	吸入ー蒸気 (4 時間)	マウス	LC50 > 3.14 mg/l
スイートオレンジピールチンキ	皮膚	ウサギ	LD50 > 5,000 mg/kg
スイートオレンジピールチンキ	経口摂取	ラット	LD50 4,400 mg/kg
トリエタノールアミン	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
トリエタノールアミン	経口摂取	ラット	LD50 9,000 mg/kg
ポリマー	皮膚	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
ポリマー	吸入ー粉塵/ミスト (4 時間)	ラット	LC50 0.29 mg/l
ポリマー	経口摂取	ラット	LD50 501 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性／刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
イソプロピルアルコール	多種類の動物種	刺激性なし
アルファーグルコピラノーズ，オリゴメリック，Ｃ１０～１６アルキル，グルコシッド	ウサギ	刺激物
スイートオレンジピールチンキ	ウサギ	軽度の刺激
トリエタノールアミン	ウサギ	わずかな刺激
ポリマー	ウサギ	軽度の刺激

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果

イソプロピルアルコール	ウサギ	激しい刺激
アルファーグルコピラノーズ，オリゴメリック，Ｃ１０～１６アルキル，グルコシッド	ウサギ	腐食性
スイートオレンジピールチンキ	ウサギ	軽度の刺激
トリエタノールアミン	ウサギ	軽度の刺激
ポリマー	ウサギ	腐食性

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
イソプロピルアルコール	モルモット	区分に該当しない。
アルファーグルコピラノーズ，オリゴメリック，Ｃ１０～１６アルキル，グルコシッド	モルモット	区分に該当しない。
スイートオレンジピールチンキ	マウス	感作性あり
トリエタノールアミン	ヒト	区分に該当しない。
ポリマー	モルモット	感作性あり

呼吸器感作性

セクション３に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
イソプロピルアルコール	In vitro	変異原性なし
イソプロピルアルコール	In vivo	変異原性なし
アルファーグルコピラノーズ，オリゴメリック，Ｃ１０～１６アルキル，グルコシッド	In vitro	変異原性なし
アルファーグルコピラノーズ，オリゴメリック，Ｃ１０～１６アルキル，グルコシッド	In vivo	変異原性なし
スイートオレンジピールチンキ	In vitro	変異原性なし
スイートオレンジピールチンキ	In vivo	変異原性なし
トリエタノールアミン	In vitro	変異原性なし
トリエタノールアミン	In vivo	変異原性なし

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
イソプロピルアルコール	吸入した場合	ラット	陽性データはあるが、分類には不十分。
スイートオレンジピールチンキ	経口摂取	ラット	陽性データはあるが、分類には不十分。
トリエタノールアミン	皮膚	多種類の動物種	発がん性なし
トリエタノールアミン	経口摂取	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
ポリマー	経口摂取	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
イソプロピルアルコール	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	2 世代
イソプロピルアルコール	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/日	2 世代
イソプロピルアルコール	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 400 mg/kg/日	器官発生期
イソプロピルアルコール	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	ラット	LOAEL 9 mg/l	妊娠期間中
スイートオレンジピールチンキ	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 750 mg/kg/日	交配前および妊娠中。
スイートオレンジピールチンキ	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 591 mg/kg/日	器官発生期
トリエタノールアミン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	マウス	NOAEL 1,125 mg/kg/日	器官発生期

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
イソプロピルアルコール	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	
イソプロピルアルコール	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 非該当	
イソプロピルアルコール	吸入した場合	聴覚系	区分に該当しない。	モルモット	NOAEL 13.4 mg/l	24 時間
イソプロピルアルコール	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	中毒ないし乱用時
アルファーグルコピラノーズ，オリゴメリック，Ｃ１０～１６アルキル，グルコシッド	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 非該当	
スイートオレンジピールチンキ	経口摂取	神経系	区分に該当しない。		NOAEL 非該当	

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
イソプロピルアルコール	吸入した場合	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 12.3 mg/l	24 月
イソプロピルアルコール	吸入した場合	神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 12 mg/l	13 週
イソプロピルアルコール	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 400 mg/kg/day	12 週
アルファーグルコピラノーズ，オリゴメリック，Ｃ１０～１６アルキル，グルコシッド	経口摂取	消化管	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 250 mg/kg/day	90 日
アルファーグルコピラノーズ，オリゴメリック，Ｃ１０～１６アルキル，グルコシッド	経口摂取	内分泌系 ｜ 肝臓 ｜ 免疫システム ｜ 神経系 ｜ 造血器系 ｜ 眼	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/day	90 日
スイートオレンジピールチンキ	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 75 mg/kg/day	103 週
スイートオレンジピールチンキ	経口摂取	肝臓	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 1,000 mg/kg/day	103 週
スイートオレンジピールチンキ	経口摂取	心臓 ｜ 内分泌系 ｜ 骨、歯、爪及び/又は毛髪 ｜ 造血	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 600 mg/kg/day	103 週

		器系 ｜ 免疫システム ｜ 筋肉 ｜ 神経系 ｜ 呼吸器系				
トリエタノールアミン	皮膚	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 2,000 mg/kg/day	2 年
トリエタノールアミン	皮膚	肝臓	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 4,000 mg/kg/day	13 週
トリエタノールアミン	経口摂取	腎臓および膀胱	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	LOAEL 1,000 mg/kg/day	2 年
トリエタノールアミン	経口摂取	肝臓	区分に該当しない。	モルモット	NOAEL 1,600 mg/kg/day	24 週
ポリマー	吸入した場合	呼吸器系	長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。	ラット	NOAEL .00002 mg/l	28 日

誤えん有害性

名称	値又は判定結果
スイートオレンジピールチンキ	誤えん有害性

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの１ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション２で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。　セクション２の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）
ＧＨＳ水生環境有害性（急性）区分３：水生生物に有害。

水生環境有害性 長期（慢性）
ＧＨＳ水生環境有害性 長期（慢性）区分３：長期継続的影響によって水生生物に有害。

製品での試験データは無い。

材料	**CAS番号**	**生物種**	**種類**	**ばく露**	**テストエンドポイント**	**試験結果**
ポリマー	営業秘密	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
アルファーグルコピラノーズ，オリゴメリック，Ｃ１０～１６アルキル，グルコ	110615-47-9	バクテリア	実験	16 時間	NOEC	5,000 mg/l

シッド						
アルファーグルコピラノーズ，オリゴメリック，Ｃ１０～１６アルキル，グルコシッド	110615-47-9	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	12.5 mg/l
アルファーグルコピラノーズ，オリゴメリック，Ｃ１０～１６アルキル，グルコシッド	110615-47-9	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	7 mg/l
アルファーグルコピラノーズ，オリゴメリック，Ｃ１０～１６アルキル，グルコシッド	110615-47-9	ゼブラフィッシュ	実験	96 時間	LC50	2.95 mg/l
アルファーグルコピラノーズ，オリゴメリック，Ｃ１０～１６アルキル，グルコシッド	110615-47-9	緑藻類	実験	72 時間	EC10	4.15 mg/l
アルファーグルコピラノーズ，オリゴメリック，Ｃ１０～１６アルキル，グルコシッド	110615-47-9	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	2 mg/l
アルファーグルコピラノーズ，オリゴメリック，Ｃ１０～１６アルキル，グルコシッド	110615-47-9	ゼブラフィッシュ	実験	28 日	NOEC	1.8 mg/l
スイートオレンジピールチンキ	8028-48-6	緑藻類	実験	72 時間	EL50	150 mg/l
スイートオレンジピールチンキ	8028-48-6	ミジンコ	実験	48 時間	EL50	1.1 mg/l

スイートオレンジピールチンキ	8028-48-6	ゼブラフィッシュ	実験	96 時間	LL50	5.65 mg/l
スイートオレンジピールチンキ	8028-48-6	ミジンコ	推定値	21 日	NOEC	0.08 mg/l
スイートオレンジピールチンキ	8028-48-6	緑藻類	実験	72 時間	NOEL	50 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	バクテリア	実験	16 時間	LOEC	1,050 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>1,000 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	無脊椎動物	実験	24 時間	LC50	>10,000 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	メダカ	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>1,000 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	1,000 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	100 mg/l
ポリマー	営業秘密	緑藻類	実験	72 時間	EC50	0.015 mg/l
ポリマー	営業秘密	ニジマス	実験	96 時間	LC50	0.026 mg/l
ポリマー	営業秘密	緑藻類	実験	72 時間	ErC10	0.008 mg/l
ポリマー	営業秘密	ニジマス	実験	28 日	NOEC	0.01 mg/l
ポリマー	営業秘密	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.0084 mg/l
ポリマー	営業秘密	液状化	実験	4 時間	EC50	38 mg/l
トリエタノールアミン	102-71-6	液状化	実験	3 時間	IC50	>1,000 mg/l
トリエタノールアミン	102-71-6	ファットヘッドミノウ（魚）	実験	96 時間	LC50	11,800 mg/l
トリエタノールアミン	102-71-6	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	512 mg/l
トリエタノールアミン	102-71-6	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	609.98 mg/l
トリエタノールアミン	102-71-6	緑藻類	実験	72 時間	ErC10	26 mg/l
トリエタノールアミン	102-71-6	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	16 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ポリマー	営業秘密	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	>60 %BOD/ThOD	OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二

						酸化炭素
アルファーグルコピラノーズ，オリゴメリック，Ｃ１０～１６アルキル，グルコシッド	110615-47-9	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	88 %BOD/ThOD	OECD 301D - クローズドボトル法
スイートオレンジピールチンキ	8028-48-6	推定値 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	72 CO2発生量/理論CO2発生量%	OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素
イソプロピルアルコール	67-63-0	実験 生分解性	14 日	生物学的酸素要求量	86 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI(1)
ポリマー	営業秘密	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	<3.8 CO2発生量/理論CO2発生量（10-dayウィンドウの基準を満たさない）	OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素
ポリマー	営業秘密	実験 生分解性	144 日	二酸化炭素の発生	<1 CO2発生量/理論CO2発生量%	OECD 303A - 模擬好気性下
トリエタノールアミン	102-71-6	実験 生分解性	19 日	DOC（溶存有機炭素）残留量	96 DOC除去%	OECD 301E類似法

生体蓄積性

材料	**CAS番号**	**試験の種類**	**期間**	**試験の種類**	**試験結果**	**プロトコル**
ポリマー	営業秘密	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
アルファーグルコピラノーズ，オリゴメリック，Ｃ１０～１６アルキル，グルコシッド	110615-47-9	推定値 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	≤0.07	
スイートオレンジピールチンキ	8028-48-6	推定値 生態濃縮		生物濃縮係数	2100	
イソプロピルアルコール	67-63-0	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	0.05	
ポリマー	営業秘密	推定値 生態濃縮		オクタノール/水 分配係	-2.3	

				数		
トリエタノールアミン	102-71-6	実験 BCF - 魚	42 日	生物濃縮係数	<3.9	OECD 305類似法

土壌中の移動性
データはない。

オゾン層への有害性
データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法
関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号及び品名： １９９３ その他の引火性液体

輸送分類（IMO）：3　引火性液体

輸送分類（IATA）：3　引火性液体

容器等級：III

国内規制がある場合の規制情報
取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、船舶安全法などの法令の定めるところに従う。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制（主な適用法令）

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物（法第 57 条の３）
労働安全衛生法：施行令１８条の２　名称等を通知すべき有害物
労働安全衛生法：施行令１８条有害物質（表示物質）
労働安全衛生法：施行令別表第６の２ 有機溶剤
船舶安全法、航空法：引火性液体類

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2024年3月31日まで	2024年4月1日以降
イソプロピルアルコール	イソプロピルアルコール	該当	該当
イソプロピルアルコール	プロピルアルコール	該当	該当
ポリマー	ポリ［グアニジン-N,N'-ジイルヘキサン-1,6-ジイルイミ	該当なし	該当

	ノ (イミノメチレン)]塩酸塩		
トリエタノールアミン	トリエタノールアミン	該当	該当

16. その他の情報

改訂情報

セクション１：製品用途 情報の追加.
セクション１：SAP Material Number 情報の追加.
セクション２：環境影響ステートメント 情報修正.
セクション２：GHS分類 情報修正.
セクション２：健康有害性 情報修正.
セクション２：物理化学的危険性のステートメント 情報修正.
セクション２：注意書き - 安全対策 情報修正.
セクション２：注意書き - 応急措置 情報修正.
セクション３：成分表 情報修正.
項目4：応急措置 - 症状及び影響 情報の追加.
セクション４：毒性学的影響情報 情報の削除.
セクション５：火災時情報 (消火剤) 情報修正.
セクション６：事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.
セクション７：貯蔵情報 情報修正.
セクション７：取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正.
セクション８：職業暴露情報 情報修正.
セクション８：mg/m3 記号 情報の追加.
セクション８：作業環境許容値 情報修正.
セクション８：OEL登録機関の説明 情報修正.
セクション８：保護具 - 眼 情報修正.
セクション８：保護具 - 吸入 情報修正.
セクション８：ppm 記号 情報の追加.
セクション８：呼吸器保護 - 推奨する呼吸保護具の情報 情報修正.
セクション９：分解温度 情報修正.
セクション９：融点/凝固点 情報修正.
セクション９：発火点情報 情報修正.
セクション９：密度情報 情報修正.
セクション９：蒸発速度情報 情報修正.
セクション９：燃焼性 (固体、ガス)情報 情報修正.
セクション９：燃焼点 (下限) 情報 情報修正.
セクション９：燃焼点 (上限) 情報 情報修正.
セクション９：n-オクタノール/水分配係数の情報 情報修正.
セクション９：臭気限界 情報修正.
セクション９：揮発分 情報修正.
セクション９：比重情報 情報修正.
セクション９：溶解性 (水以外) 情報の削除.
セクション９：溶解性 (水以外) のテキスト 情報の追加.
セクション９：蒸気密度/相対蒸気密度 情報修正.
セクション９：蒸気圧 情報修正.
セクション９：粘度 情報修正.
セクション９：水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 情報修正.
セクション９：揮発性有機化合物 情報修正.

セクション１０：燃焼中の有害な分解物 情報の追加.
セクション１１：吸引毒性の表 情報修正.
セクション１１：生殖毒性の表 情報修正.
セクション１１：皮膚感作性の表 情報修正.
セクション１１：標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.
セクション１１：標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.
セクション１２：水生生物への慢性毒性情報 情報修正.
セクション１２：成分生態毒性情報 情報修正.
セクション１２：残留性および分解性の情報 情報修正.
セクション１２：生態濃縮性情報 情報修正.
セクション１５：労働安全衛生法の表 情報の追加.
セクション１５：法規名 - 表 情報の削除.
セクション１５：適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

３MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。